

加布里っ子だより

文責 校長 伊藤 由美子

かんがえる かしこい子ども
ふれあい つながる子ども
りっぱに やりとげる子ども



◇楽しい冬休みを過ごしてください◇

〈児童の皆さんへ〉

12月23日(土)からは、待ちに待った楽しい冬休みです。おうちの人とゆっくりと楽しい時間を過ごしてください。でも、楽しいお正月を迎えるには、おうちの大掃除やいろいろなお手伝いをしなくてははいけませんね。家族みんなで協力して行うことが何よりも大切です。

また、インフルエンザや新型コロナにかからないよう、これまでと同じように、手洗い・うがい・換気・(マスク)、そして「三密(密接・密集・密閉)」を避けることを心がけてください。外に出るときも、おうちに居るときもこれらのことをしっかりと取り組んでいきましょう。また、少しでも体の抵抗力を高めるためにも、規則正しい食事と生活をしていきましょう。



他にも、事故やお金の無駄遣いなど気をつけることはたくさんありますが、おうちの人の言うことをしっかりと守って、来年1月9日の後期後半最初の登校日には、全員が元気に揃って登校してくれることを願っています。

それでは皆さん、よいお年をお迎えください。

「おはなしカムカム加布里」さんによる「お話の会」

12月6日(水)におはなしカムカム加布里さん(読み聞かせボランティア団体)が、読み聞かせをしてくださいました。お話の予想外の展開や挿絵に敏感に反応を返しつつ、子どもたちは、興味津々でお話の世界にどんどん引き込まれていました。

とても楽しい
時間をありがと
うございました。



12月9日(土) 人権学習 授業参観

この日は、4時間目に、学習参観を行いました。「人権教育のてびき4」を使って、「異なる文化への関心、理解と尊重」や「ちがいを認め合い、問題を解決しようとする態度」「よりよい未来をつくろうとする意欲・態度」等のテーマで授業を行いました。

たくさんの参観があり、子どもたちはいつも以上によく頑張っていました。おうちの方の見守りのおかげで、しっかりと考えている姿が見られました。ありがとうございました。



12月

13日(水)、14日(木) ALT 来校
22日(金) 後期前半終了(給食なし)

1月

9日(火) 後期後半開始(給食なし)
25日(木) 令和6年度新1年生入学説明会

◇6年生、修学旅行に行ってきました!◇

11月12・13日の一泊二日で、6年生は、長崎市・佐世保市へ修学旅行に行ってきました。2日間とも好天に恵まれ、1日目のフィールドワークは、予定通り見学することができました。

1日目は、まず、被爆を体験された方のお話を聴き、平和公園や原爆資料館を見学しました。子どもたちは、原爆の非人道性や被害を受けた人の悲しみや苦しみを知り、大きく心を動かされたようでした。戦争体験を語るができる人が少なくなっている今、この修学旅行で貴重な時間を過ごせたことは、子どもたちにとって大きな財産となると思います。講話後、話して下さった方のところへ行き、さらに質問したり、自分の思いを伝えたりする児童がいました。

午後からは、長崎市内を班ごとにフィールドワークする平和学習を行いました。山王神社の楠、一本柱の鳥居、浦上天主堂、永井隆記念館、如己堂、山里小の順に、原爆の爪痕や当時の人々の苦しみをたどりました。子どもたちは、事前学習で調べていた事柄と目の前の実物を重ねて、学習を深めていました。グループで協力しながら地図を頼りにフィールドワークを行い、全部の班が、ほぼ予定時間通りに集合場所へ帰ってくる事ができました。



夜は、ホテルで友だちと楽しい時間を過ごしました。夕食は、えびグラタン、えびフライ、角煮まんじゅう、小田巻蒸し、コーンスープ、オレンジ、生チョコケーキ等大変盛りだくさんで、みんなおなかいっぱいで大満足でした。食後は、全員でハウステンボスのイルミネーションを見て回りました。その後は、お風呂に入ったり、テレビを見たりとくつろいでいました。

2日目は楽しみにしていたハウステンボス。グループごとに回るコースや食事の計画を立てていました。なんと、加布里小は、開園と同時に入場することができ、計画していたアトラクションはもちろん、臨機応変に回る所を追加しながら、時間いっぱい楽しめた様子でした。

安全対策や健康観察はしっかり行ったつもりでしたが、無事戻ってこられるまでは気を抜けませんでした。一生の思い出に残る修学旅行を無事に終えることができたのも、御家庭で、それまでしっかりと健康管理をして下さったおかげだと思います。ありがとうございました。

